

地区別計画(素案)

地区別計画（素案）

(1) 地区別計画とは

地区別計画策定の趣旨

伊勢崎市は、平成17年に伊勢崎市、赤堀町、東村、境町の4市町村の合併により、新しく人口20万人の「伊勢崎市」として生まれ変わり、令和7年1月1日には新市誕生から20年を迎えました。

地区別計画は、合併前の市町村単位である「伊勢崎」、「赤堀」、「東」、「境」の4地区について、地域の特性や強み・課題などを整理し、前期アクションプランの計画期間における地域づくりの方向性・振興策を示すものです。

各地区が特色を生かして発展し相互に連携する「地域間の共生」を推進し、4地区が一体となった魅力的な「伊勢崎市」を目指すためのものであり、第3次伊勢崎市総合計画前期アクションプランの柱の一つとして位置付けます。

地区ごとに開催した市政懇談会等により、地区住民の意見を聴取し、多くの市民の参画により策定しました。

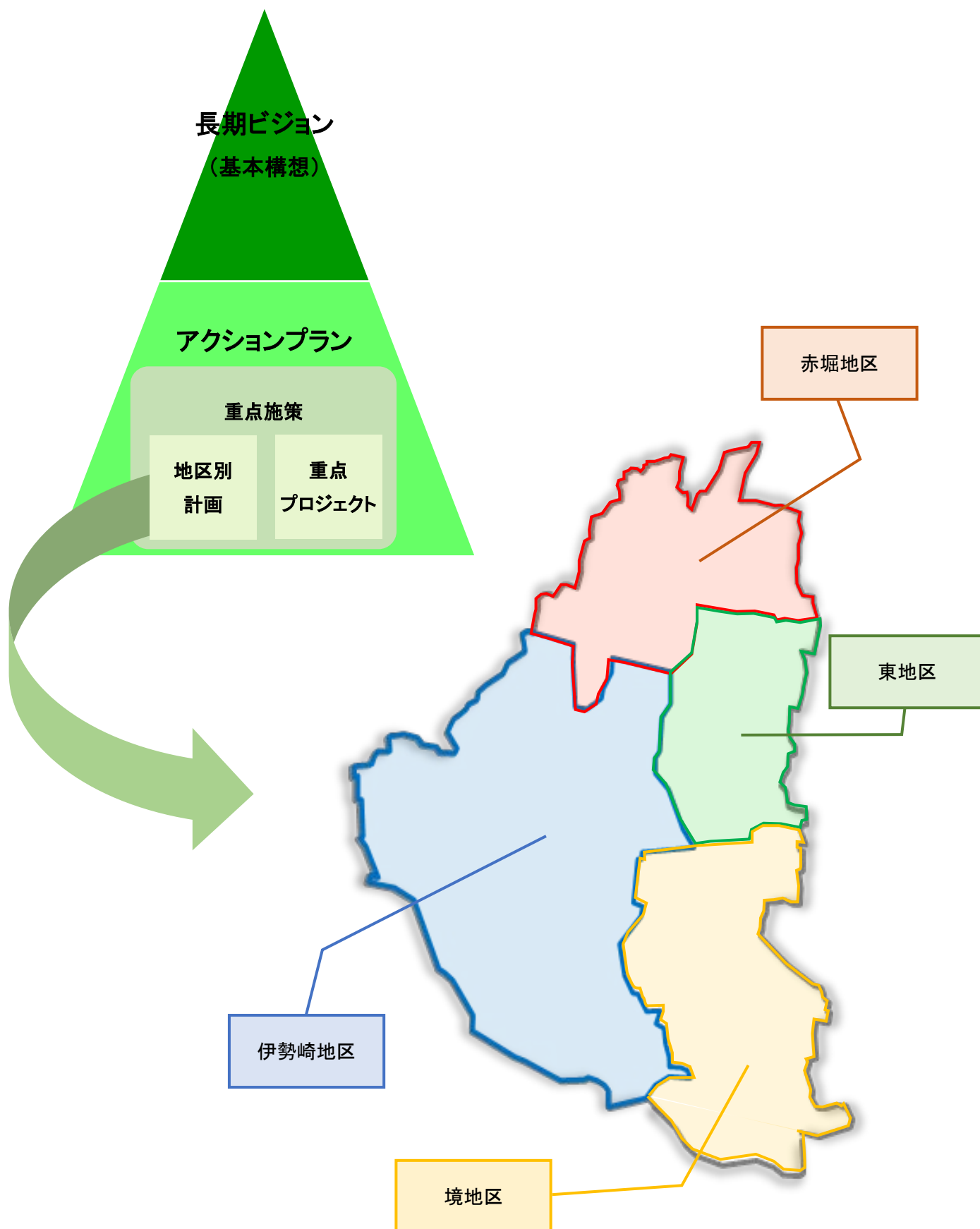
地区別計画の構成

地区別計画の構成は、下表のとおりです。「地域づくりの方向性・振興策」では、前期アクションプランの「4.重点施策」で定める重点施策のうち、関連性の高いものを方向性・振興策ごとに示しています。

なお、関連性を示していない重点施策についても、「4.重点施策」に基づいて全市的に取組を推進していきます。

項目名	概要
地域の特性 (地理的特徴・地域資源・地域活動)	各地区の地理的な特徴、独自の文化、イベント、活動などを整理して掲載しています。
データでみる地域の現状	これまでの人口の推移など、各地区の定量的なデータや市民意識について掲載しています。
地域の強み・課題	生かすべき地域資源やインフラなどの良いところ、困り事や不便な点といった、地域の強みや課題を整理して掲載しています。
地域づくりの方向性・振興策	地域の特性や強み・課題を踏まえ、各地区における取組の方向性や振興策を掲載しています。

＜第3次伊勢崎市総合計画の構成と地区別計画の区域＞



地区別計画（素案）

(2) 地区別計画

ア 伊勢崎地区

地域の特性(地理的特徴・地域資源・地域活動)

- 市の西部に位置し、西側は前橋市と玉村町、南側は利根川を挟んで埼玉県本庄市に接しています。
- 伊勢崎駅、新伊勢崎駅が位置しており、JR両毛線及び東武鉄道伊勢崎線の2路線が利用可能となっています。両駅を中心に、商業施設や文化・行政サービス施設などの各種都市機能が集積し、本市の中心市街地を形成しています。
- 北部を東西方向に北関東自動車道及び一般国道17号上武道路が通っており、地域内に設置されている北関東自動車道の波志江パーキングエリアにはスマートインターチェンジが設置されています。
- 南西部には利根川、北西から南東にかけて利根川の支流である広瀬川、粕川、菰川が流れています。
- 遊園地を含む華蔵寺公園などの大規模な公園が立地しており、市内外から多くの人が来園しています。
- 西部を通る主要地方道前橋館林線の沿道には、大規模商業施設が集積するとともに、伊勢崎オートレース場が立地しており、市内外から多くの人が集まっています。
- 地域のイベント等：華蔵寺公園花まつり、いせさきまつり、いせさき燈華会、いせさき初市 等



【華蔵寺公園遊園地】



【伊勢崎駅】



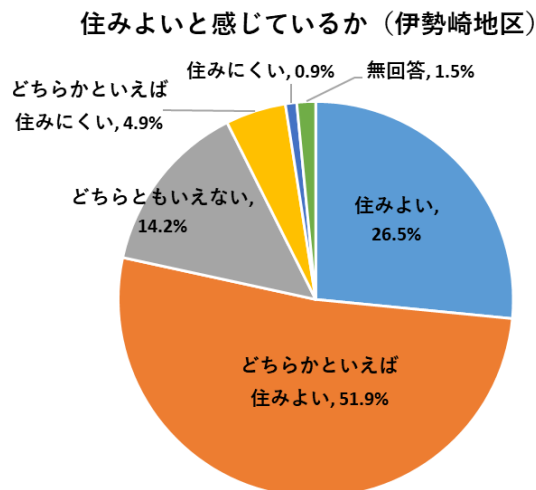
【いせさきまつり】

データでみる地域の現状

人 口(令和〇年〇月〇日):〇〇人(市全体の〇〇%)

世帯数(令和〇年〇月〇日):〇〇世帯(市全体の〇〇%)

(地区別の人口に関するグラフを掲載予定)



地域の強み・課題

強み	課題
● 市内高校・大学の集積 ● 農業・商業・工業の均衡ある発展 ● 産業団地への企業進出 ● 道路交通網の利便性	● 農地の集約や担い手の確保 ● 中心市街地の更なる活性化 ● 地域防災力の強化 ● 水害への備え

地域づくりの方向性・振興策

■ 教育振興による子育てしやすい地域づくり

上武大学と東京福祉大学をはじめとする高等教育機関が立地する強みを活かし、市と様々な教育機関との連携を推進することで、地域内に留まらず市全体の学校教育と生涯学習の充実を図ります。これにより、子育て世代の教育面でのニーズに応え、子育てしやすい地域づくりに取り組みます。

➤ 関連する重点施策 【1-2】幼児教育・学校教育の充実 【1-6】生涯を通じた学びの機会の充実

■ 交通利便性を生かした農業・商業・工業の均衡ある発展

各所に広がる良好な農地や産業団地、西部のオートレース場や大規模商業施設など、地区内の多様な地域資源と、2つの鉄道駅や高速道路のインターチェンジ、国道などの交通利便性を生かし、農業・商業・工業のバランスが取れた発展を推進します。

➤ 関連する重点施策 【3-1】商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進
 【3-2】企業誘致の推進と販路拡大の促進 【3-3】効率的かつ安定的な農業の推進
 【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成 【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備

■ 観光振興と中心市街地のにぎわいの創出

華蔵寺公園遊園地やオートレース場、いせさきまつりなどの地域資源を活用した観光振興を図るとともに、官民連携により中心市街地に更なるにぎわいを創出することで、市内外から多くの人が集まる魅力的な観光・レクリエーション拠点の形成を推進します。

➤ 関連する重点施策 【3-4】特長のある観光の創出と振興 【4-2】魅力ある市街地の形成

■ 水害に強いまちづくりの推進

台風や大雨により洪水が発生した場合、南部を中心に広い範囲で浸水が想定されることから、行政、関係団体、自主防災組織等が一体となった防災体制の強化を進めます。河川や水路等の溢水を解消するための治水対策を推進し、水害に備えます。

➤ 関連する重点施策 【5-1】災害に強いまちづくりの推進

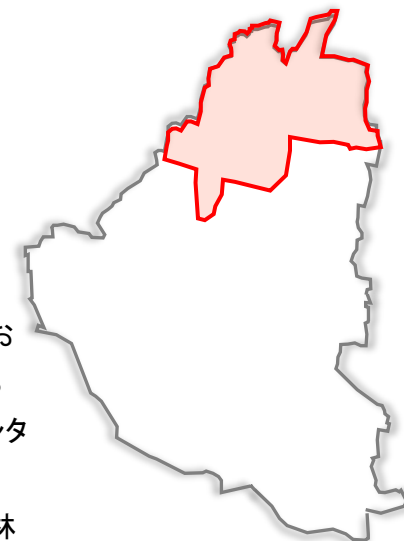
地区別計画（素案）

(2) 地区別計画

イ 赤堀地区

地域の特性（地理的特徴・地域資源・地域活動）

- 市の北部に位置し、前橋市、桐生市、みどり市に接しています。
- 道路網としては、一般国道17号上武道路と一般国道50号が通っており、広域幹線道路として一般国道50号前橋笠懸道路も整備が進められています。また、南部には、隣接して北関東自動車道の伊勢崎インターチェンジが設置されています。
- 粕川や早川などの河川や用水が流れているほか、まとまりのある樹林地もみられる自然豊かな地域です。
- あかぼり小菊の里や赤堀花しょうぶ園、赤堀せせらぎ公園などの自然的な地域資源が立地しています。
- 史跡女堀や赤堀茶臼山古墳をはじめとする歴史・文化的な地域資源が分布しています。
- 広大な土地を利用した新たな住宅地の開発も進んでおり、人口が増加している地域です。
- 地域のイベント等：赤堀夏まつり、あかぼり小菊の里まつり、櫓祭あかぼり 等



【あかぼり小菊の里】



【赤堀花しょうぶ園】



【赤堀夏まつり】

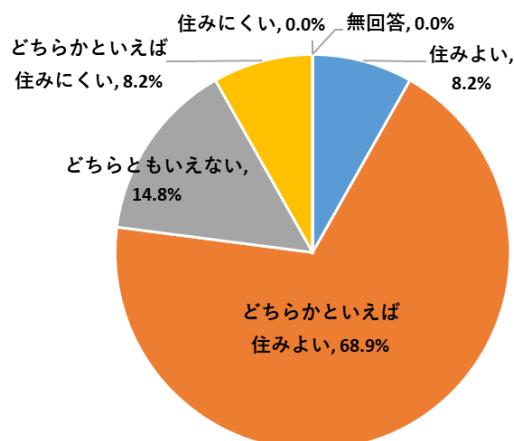
データでみる地域の現状

人 口（令和〇年〇月〇日）：〇〇人（市全体の〇〇％）

世 帯 数（令和〇年〇月〇日）：〇〇世帯（市全体の〇〇％）

（地区別の人口に関するグラフを掲載予定）

住みよいと感じているか（赤堀地区）



強み	課題
● 史跡女堀などの歴史・文化的な地域資源 ● 豊かな自然環境 ● 道路交通網の利便性 ● 人口の増加傾向	● 地域コミュニティの活性化 ● 持続可能な農業への取組 ● 生活道路等の整備

地域づくりの方向性・振興策

■ 歴史・文化的な地域資源を生かした活力あるまちづくり

史跡女堀や赤堀茶臼山古墳をはじめとする遺跡・史跡などの歴史・文化的な地域資源を保全活用するとともに、赤堀歴史民俗資料館での保存・情報発信に努めます。また、地区内の山車が一堂に会する赤堀夏まつり等の伝統的行事の振興により、地域の歴史・文化を継承するとともに地域コミュニティの活性化を図ります。

- 関連する重点施策 【1-7】誇れる文化財の保護・継承 【3-5】文化活動の継承と振興
【7-3】協働まちづくりと地域活動の推進

■ 豊かな自然環境の保全と活用

あかぼり小菊の里や赤堀花しょうぶ園、赤堀せせらぎ公園などの自然的な地域資源を保全活用するとともに、道路交通網の利便性を生かして、地域の豊かな自然環境にふれることのできる魅力的な観光・レクリエーション拠点の形成を推進します。

- 関連する重点施策 【3-4】特長のある観光の創出と振興 【4-6】心安らぐ住環境の整備
【6-3】豊かな自然環境の保全と衛生的な生活環境の推進

■ 道路交通網を生かした活力ある産業の推進

農業生産基盤の整備を進め、良好な農地を保全するとともに、一般国道50号前橋笠懸道路の整備計画、一般国道17号上武道路や一般国道50号による近隣地域へのアクセス性、北関東自動車道の伊勢崎インターチェンジへの近接性といった広域的な交通利便性の高さを生かし、市北部における産業拠点形成の推進と、雇用の創出を図ります。

- 関連する重点施策 【3-2】企業誘致の推進と販路拡大の促進
【3-3】効率的かつ安定的な農業の推進 【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成
【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備

■ 安全でゆとりある居住環境の形成

人口の増加傾向を踏まえ、生活道路における狭あい道路の解消、危険性の高い道路の整備などに地域住民や関係機関と連携して取り組み、安全で落ち着いたきのある市街地環境を保護します。また、地域の豊かな自然環境の保全と計画的な土地利用の推進により、ゆとりある良好な居住空間を形成します。

- 関連する重点施策 【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成
【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備 【4-6】心安らぐ住環境の整備
【6-3】豊かな自然環境の保全と衛生的な生活環境の推進

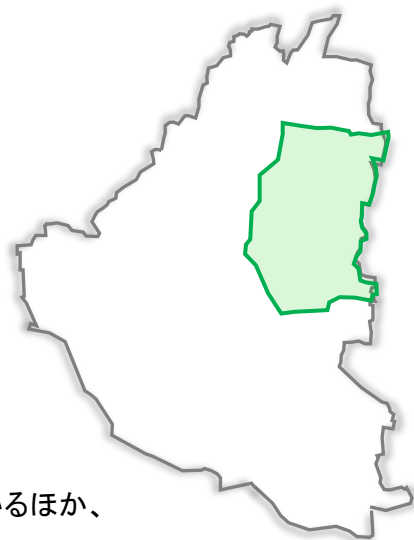
ア 地区別計画（素案）

(2) 地区別計画

ウ 東地区

地域の特徴（地理的特徴・地域資源・地域活動）

- 市の東部に位置し、太田市に接しています。
- JR両毛線の国定駅が設置されており、鉄道を利用することで中心市街地への移動が可能となっているほか、前橋方面、桐生方面へのアクセス性を高めています。
- 道路網としては、一般国道17号上武道路が西部を南北に通っているほか、主要地方道桐生伊勢崎線及び足利伊勢崎線が通っています。
- 良好な田園環境が広がるほか、集客力の高い大規模商業施設が立地し、広域から多くの人々が訪れる商業地を形成しています。また、あずま支所周辺には、行政サービスをはじめとする暮らしを支える生活関連サービス施設が集積しています。
- 小泉稻荷神社及び大鳥居、鶴巻古墳などの歴史・文化的な地域資源とともに、あずま水生植物公園などの自然的な地域資源も分布しています。
- あずまサッカースタジアムやあずまウォーターランドなど、スポーツ施設が充実しています。
- 地域のイベント等：小泉稻荷神社春季大祭、あずま夏まつり、あずま産業祭、小泉稻荷神社初詣 等



【小泉稻荷大鳥居と周辺のコスモス】



【あずまサッカースタジアム】



【あずま夏まつり（上州あずま太鼓）】

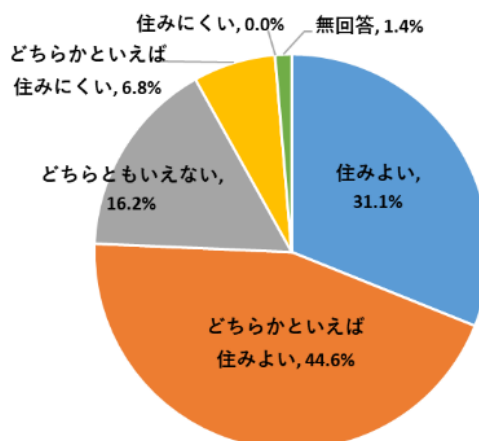
データでみる地域の現状

人 口（令和〇年〇月〇日）：〇〇人（市全体の〇〇％）

世帯数（令和〇年〇月〇日）：〇〇世帯（市全体の〇〇％）

（地区別の人口に関するグラフを掲載予定）

住みよいと感じているか（東地区）



地域の強み・課題

強み	課題
● 小泉稻荷神社などの歴史的な地域資源 ● 集客力の高い大型商業施設の立地 ● 道路交通網の利便性 ● 良好な田園環境 ● 人口の増加傾向	● 地域の文化(祭り等)の継承 ● 地域コミュニティの活性化 ● 魅力的な仕事、雇用の確保 ● 生活道路等の整備

地域づくりの方向性・振興策

■ 多様な地域資源や伝統行事を生かした活力あるまちづくり

小泉稻荷神社及び大鳥居、鶴巻古墳などの歴史・文化的な地域資源やあずま水生植物公園などの自然的な地域資源を保全・活用し、魅力ある観光・レクリエーション拠点の形成を推進します。また、あずま夏まつり等の伝統的行事の振興により、地域の歴史・文化を継承するとともに地域コミュニティの活性化を図ります。

- 関連する重点施策 【1-7】誇れる文化財の保護・継承 【3-4】特長のある観光の創出と振興
【3-5】文化活動の継承と振興 【7-3】協働まちづくりと地域活動の推進

■ 暮らしを支える地域拠点の維持・充実

集客力の高い大型商業施設周辺について、広域的な交流を担う魅力的な商業空間として維持・整備し、地域経済の活性化を図ります。また、あずま支所周辺について、地域交流拠点として、行政サービスをはじめとした生活関連サービス施設のまよりの維持・充実に努めます。

- 関連する重点施策 【3-1】商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進
【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成

■ 良好な田園環境と調和した産業の推進

ほ場整備など生産基盤の整備により広がる優良な農地の保全に努めるとともに、一般国道17号上武道路をはじめとした幹線道路による広域的な交通利便性の高さを生かした計画的な土地利用の推進により、田園景観との調和に配慮した産業の活性化と雇用の創出を図ります。

- 関連する重点施策 【3-1】商工業の振興と安心して働ける環境づくりの推進
【3-2】企業誘致の推進と販路拡大の促進 【3-3】効率的かつ安定的な農業の推進
【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成

■ 安全でゆとりある居住環境の形成

人口の増加傾向を踏まえ、生活道路における狭あい道路の解消、危険性の高い道路の整備などに地域住民や関係機関と連携して取り組み、安全で落ち着きのある市街地環境を保護します。また、地域に広がる田園景観の保全と計画的な土地利用の推進により、ゆとりある良好な居住空間を形成します。

- 関連する重点施策 【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成
【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備 【4-6】心安らぐ住環境の整備
【6-3】豊かな自然環境の保全と衛生的な生活環境の推進

地区別計画（素案）

(2) 地区別計画

エ 境地区

地域特性(地理的特徴・地域資源・地域活動)

- 市の南東部に位置し、東側は太田市、南側は利根川を挟んで埼玉県深谷市及び本庄市に接しています。
- 東武鉄道伊勢崎線の境町駅及び剛志駅が立地し、境町駅については太田市方面へのアクセス性を高めています。
- 道路網としては、広域的な幹線道路である一般国道17号上武道路と一般国道354号東毛広域幹線道路が通っており、地域東端にて交差しています。
- 南部には利根川が流れているほか、地域を南北方向に広瀬川、粕川、早川が流れており、利根川へとつながっています。
- 複数の工業団地があるほか、良好な農地が広がり、集落地が点在しています。
- 古くから養蚕業のまちとして発展してきた地域であり、世界文化遺産である「富岡製糸場と絹産業遺産群」の構成資産として登録されている史跡田島弥平旧宅があります。また、境町駅周辺には、境赤レンガ倉庫などの歴史・文化的資源が残っています。
- 地域のイベント等：境ふるさとまつり、さかい産業祭、大酉の市、平塚赤城神社のお川入れ神事 等



【田島弥平旧宅】



【境赤レンガ倉庫】



【境ふるさとまつり】

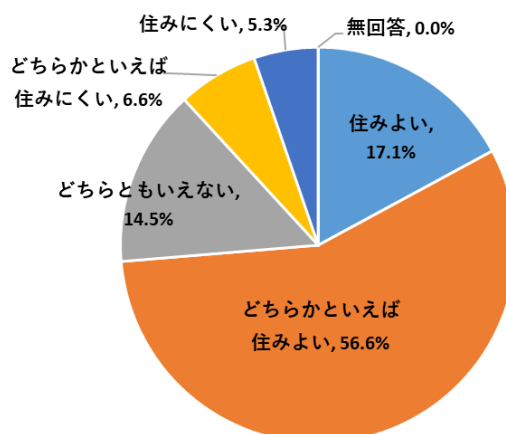
データでみる地域の現状

人口(令和〇年〇月〇日):〇〇人(市全体の〇〇%)

世帯数(令和〇年〇月〇日):〇〇世帯(市全体の〇〇%)

(地区別の人口に関するグラフを掲載予定)

住みよいと感じているか（境地区）



地域の強み・課題

強み	課題
● 世界遺産「田島弥平旧宅」 ● 広い農地 ● 道路交通網の利便性 ● 豊かな自然環境	● 境町駅周辺のにぎわい創出 ● 生活道路等の整備 ● 生活関連サービス施設の維持・充実 ● 地域防災力の強化 ● 水害への備え

地域づくりの方向性・振興策

■ 世界遺産田島弥平旧宅をはじめとした蚕種製造民家群の保存と活用

史跡田島弥平旧宅に代表される境島村の蚕種製造民家群の保存と活用により、養蚕業のまちとして発展してきた歴史・文化とふれあうことのできる機会を創出し、世界遺産である田島弥平旧宅をはじめとする絹遺産の価値を市内外の多くの人々に伝えとともに、次世代への継承のための取組を推進します。

➤ 関連する重点施策 【1-7】誇れる文化財の保護・継承 【3-4】特長のある観光の創出と振興

■ 生活環境の整備と境町駅周辺の市街地におけるにぎわいの創出

生活道路における狭あい道路の解消などに地域住民や関係機関と連携して取り組むとともに、まちなかの暮らしを支える行政サービス、商業、医療、子育て支援などの生活関連サービス施設のまよりの維持・充実を図ります。また、地域の歴史的資源を活用した商業空間の創出とともに文化的な地域資源を継承し、歴史・文化とふれあうことのできる観光・レクリエーション拠点の形成を推進します。

➤ 関連する重点施策 【1-7】誇れる文化財の保護・継承 【3-4】特長のある観光の創出と振興

【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成 【4-2】魅力ある市街地の形成

【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備

■ 道路交通網を生かした活力ある産業の推進

農業生産基盤の整備を進め、良好な農地を保全するとともに、国道17号上武道路と国道354号東毛広域幹線道路の沿線である立地条件を生かした計画的な土地利用の推進により、企業や生活関連サービス施設の立地促進と産業の活性化を図ります。

➤ 関連する重点施策 【3-2】企業誘致の推進と販路拡大の促進

【3-3】効率的かつ安定的な農業の推進 【4-1】適正な土地利用と良好な景観形成

【4-3】効率的かつ効果的な道路インフラの整備

■ 豊かな自然環境の保全と水害対策の推進

利根川など多くの河川が流れる河川周辺の豊かな自然環境を、地域の貴重な水辺空間として保全します。また、台風や大雨により洪水が発生した場合、広い範囲で浸水が想定されるため、行政、関係団体、自主防災組織等が一体となった防災体制の強化を推進します。河川や水路等の溢水を解消するための治水対策を推進し、水害に備えます。

➤ 関連する重点施策 【5-1】災害に強いまちづくりの推進

【6-3】豊かな自然環境の保全と衛生的な生活環境の推進